

# 増産に役立たい優良品種(1)



## ラデノクロバー

ラデノクロバーの出現により、各国の牛乳量は急増したといわれるくらいその泌乳性は有名です。

集約草地に、圃地の被覆に、畦畔草の改良に、極端な乾燥地を除いては、どこでも、いつでも、どのようにでも使える万能選手です。

ただし、ラデノだけの単独多量給与はガス（鼓脹症）のもと。イネ科草と併用して下さい。



## 一代雑種デントコーン

デントコーンも今は一代雑種のブーム時代。というのも草勢が旺盛で、且つ子実収量が多いことがハッキリと認められたため。

暖地では長交161号、227号、長野1号、TC5号等が評判の良い優良品種。寒冷地・高冷地では複交系とジャイアンツ。



## ベッチ

作りやすく、短期間に収穫できる高蛋白のマメ科作物。

燕麦との混播に良く、また、早春蒔いて夏どり、晩夏に蒔いて秋どり良く、桑園や果樹園下の栽培にも適しています。

コモンベッチは早生で暖地向き、ヘアリーベッチは晩生で耐寒性強く寒冷地、高冷地の秋蒔きも可能。



## メドウフェスク

耐寒性、耐湿性が強く、採草地にも放牧地にも利用でき、葉に光沢のある上品なイネ科永年草。

雨量の多い方が生育良く、草丈は約1m、湿潤な土壌を好み、再生力も強く、耐寒性はチモシーと同じく、北海道の根釧地方でも絶対に冬枯れしません。



## マウンテンブロームグラス

スムーズブロームより生存年限短いが、多年生で草丈1m以上に達し、ルーサンとの混播に適する。窒素肥料を多く要求するので、肥沃地または多肥栽培を行なうこと。地下茎がないので輪作内の牧草地に利用して有利な優良牧草です。



## スムーズブロームグラス

イネ科永年牧草の中では、最も蛋白成分が高く、家畜の嗜好性も良好。

草丈は1m以上に達し、分蘖旺盛で、草量は多く、ルーサンとの混播に適した草種です。窒素の吸収力が強く地下茎で蔓延しますが、雑草化のおそれは少ないものです。

# 家畜ビート シュガーマンゴールド

誰にきいても家畜ビートならシュガーマンゴールドと喜ばれる青首の多収品種。今年も種子の方も大豊産でドッサリ準備しましたから、冬期飼料の計画生産のため安心してご注文下さい。



# 増産に役立たい優良品種(2)

## ルタバガ グリーントップ

(ウイルヘルムスバーガー)

家畜ビートを作りたいが土壌改良が十分でなく、気候的にもルタバガの方が収量多いと思われる方は迷わずにグリーントップをお選び下さい。耐病多収の品種です。また、ヒゲ根を嫌う方はパーブルトップ(スムースラウンド)を。



## ポンキン (家畜南瓜)

最近お化けカボチャと称して、種子注文が殺到しております。マンモスポンキン(写真)は、1個30%くらい。洋種南瓜と交じますからご注意ください。  
 ラージホンキンは1個25%くらい。菊座南瓜と同類の種です。  
 栽培法は2×3に1カ所播種鞍をつくり、そこへ堆肥8%、三要素化学肥料を二握り程度施して播種する。

## スーダングラス パイパー

葉枯れ病にかからないで、且つ青酸含量が少なく一番すぐれた有名品種です。  
 再生力強く、暖地で3~5回の刈取りができ、別名「一万貴牧草」の名にふさわしい多収種です。



## テオシント

葉の量がすごく多く、再生力も強い真夏の青刈作物。鹿児島以南でないといと採種不可能な、トウモロコシの祖先で、関東以南では大変な人気を博しています。つまり、デントコーンを2~3度播種する代りに、テオシントを一度播くだけで2~3回刈取りできるわけ。



## カウビー

青刈作物もイネ科マメ科の混播が原則。暖地でデントコーン、ソルゴー、テオシントにからみ上げるマメ科は、耐陰性の強いカウビーが最良。再生力もあります。  
 カウビーにもたくさんある品種があり、テラー及びブラックアイが優良品種です。  
 写真はデントコーンに混播したカウビー・ブラックアイの初期生育状況。